

65

60

55

50

45

40

40

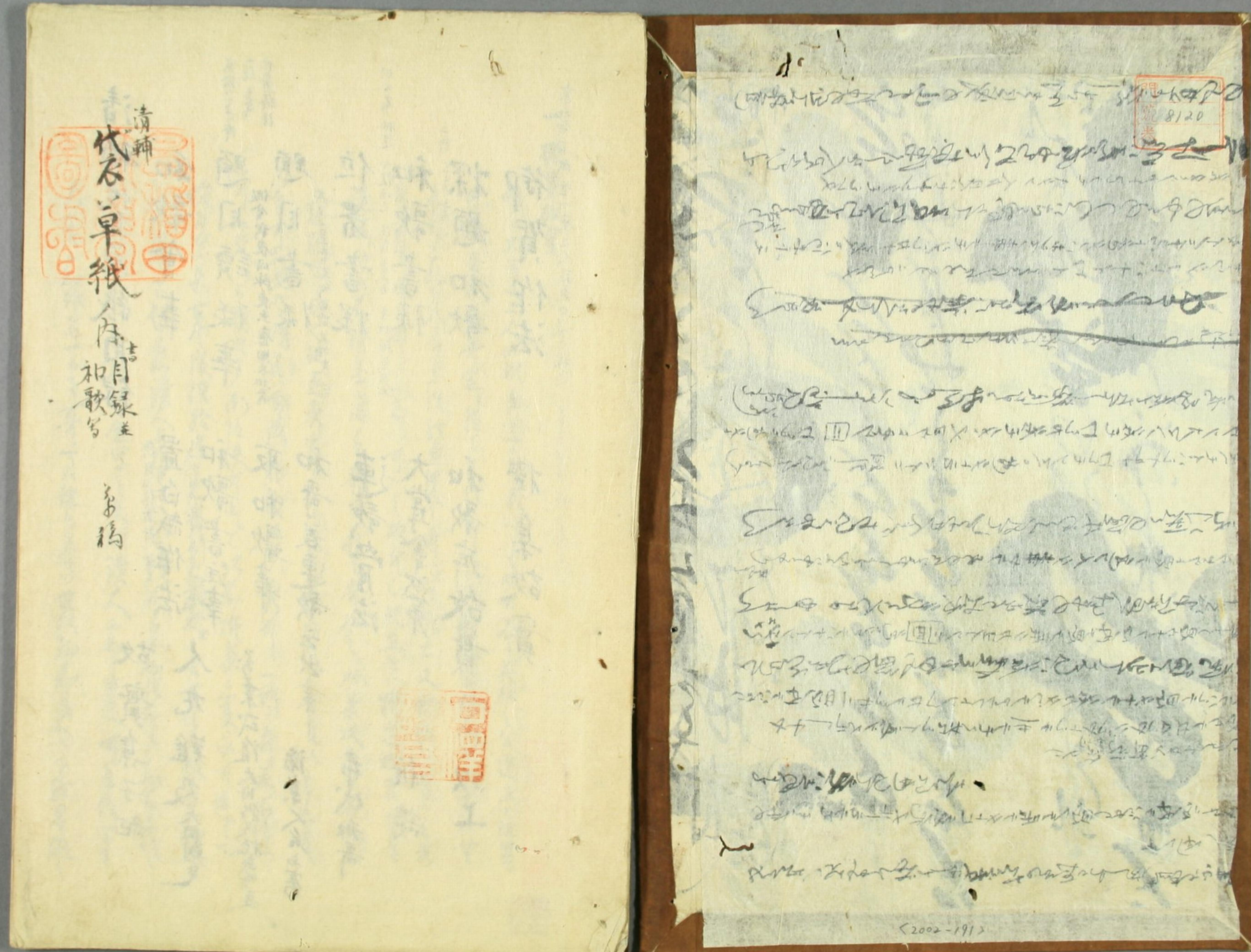
~4

8120

欽定四庫全書

卷之三





清輔代衣草紙同錄

故實集子紀

和歌會事

題目 位有詩 一書二三
置白紙作法
和歌書注事

題同書卷
假令秋夜同詠夜虫應知不孤
言

題同書集

於公家仙覽文院因之
其一
位署書請保
假令我復同詠夜虫應制不
其二
位署書請保
題同書樣

連歌脣月法

和歌書様

探題和歌

御賀作法

櫟集故寢

雜談

和歌序 故實
櫻集故實

書籍不論。一座之人。取盈。口ツカラ。蘇之。

一
櫟集故實

卷之二

石澤介吉氏贈

情に大旨又一人の歌を送りあつても可なり美能の公達又は随筆
可優更也號哥空接て音代あり既又兩陣山那人を主事忌母
きく有之五を六多有之於無復之哥、すなほ又新也。子ハ正秀
哥一首ハ次ノ哥ハ一而ハ可入ノ政宗之限也。ノ櫻定放者也
隨宜歎以幕櫻集滿身哥を以給て哥入之、其集決定者被櫻
之起歌也。故ハ從至東送之。予實古右田君之哥也。今
等可共並也。時直之、吉隣、北沙也限、房哥、一利、哥、五所
可共文。まう歌次ノ御臣使可共之以幕櫻集之更ハ必可遣之
故多至其處後櫻拾迷也。又別之或人之会古原、六郎、高瀬
多知作櫻也。即名櫻也。陰迷ハ足櫻人多知也。御代
かかむ。別一毛轉、金字失火御達人多知也。可共之多
志寔之御歌者一多才者也。御代多知也。御代卑酒

之掌一以詞不盡將音寫之又字之體者作者之探人矣也之
得致放人後亦說是為音以仍古今之多無以紀之音也或
讀人之口與或觀乎耳著之所謂奉系良帝人也等之皆
支在可辟畝支也又連音也寄一首二首之入樸集常之支

一
故懶集子

卷之三
新序
蓋集和歌
但子三百十三年
此序也承二而九是
首發用定教
與集世以大同之機之本老弱者之莫有缺
極僻之歌尤以重矣先植武大同之朝号平城帝
史曰從大同
竟付山陵。男之姬女之庶六時歷十代數百年已之也
便或之即何事也。很多疑一、彼集八音之字三年以後歸之載
一、家持天平勝室以存之。友也五載。一官宦內舍人御中也
多故少情少微言在中辨多之。集中公卿之附并載之。富

一人丸難及大同朝更

天智天白王

大津宮
十年

天武天皇

卷之三

持疏天皇

方

父氏天白

1

元明天皇

十一

元正天皇

見方書

平成
卷之二

有赤人象持矛盾立於府前起神龜元年

孝謙天皇諱阿彌平城宮在位十年

卷之三

和歌書註豆 立ての歌を後をもつて能木本草庵とて監修せし者

あじわふけ あはれ下合浦一モ

ひわくふるみとわだのまむちむらまわす

花瓶日午雨入り天井

ひ朝内月にありやほくまはらひきのゆ

かのく扇、もんこよし

ほくまはらひきのゆまをせ

かのそひきのゆまをせ

かのそひきのゆまをせ

かのそひきのゆまをせ

詩一首
萬葉集
退仙
等

かのそひきのゆまをせ

御名は多くの事へ在るを當てて自傷修祓ミ

日 疾病未徴候子修祓ミ

かやまの志れよりあわりと致すもすりん
ふとめのゑひとよしとよしとよしとよし

たるあらざりとよしとよしとよしとよし
わざりとよしとよしとよしとよしとよし

丹波人 慢病人妻夫也

大使秋之次有

望

人を

とよありてひととよすとよすとよすとよす
夕乃とれ凡てとよすとよすとよすとよす

大使秋之次有

望

人を

神事とてとよれゆるのものとよれゆるの
とよれゆるのものとよれゆるのものとよれ

りやとよれゆるのものとよれゆるのものとよ

耶

モ

御名

原盛

かやまの志れよりあわりとよしとよしとよし

丹波人 慢病人妻夫也

大使秋之次有

望

人を

とよすとよすとよすとよすとよすとよす

夕乃とれ凡てとよすとよすとよすとよす

人を

いとくに心やとみひやうりはくはく胸ゆきあう
わのよどはのうりえとまのまよらん
おほく竟奇三モ獨西謂
堀川左肩奇
もあめのとてまく身移せばり一のあ
物のれたりほたるをまか國の
ものよろものぬき、まくもれ
すりわへばれり、まくもれ
せひ、う等、ひわせんやさしもあ
まくもあ
金多ニ三毛漏ル所謂
源氏物語ノ事
源氏物語ノ事
はなゆめ

世誅易名可也

月盡
ちあくとどよしれりありかうとととと
のとせりかやとくさくすまきれすなう
くろき色もひそむたじすとくはくとくま
あゆとせりのわ代ありひじひうるいめら
絶人じたま山里れねのよも身のひりしり
紙やとのりすねをすすうとくとくまのれ
今きて、ちあくやゆふとくすくわくま
絶人じたま山里れねのよも身のひりしり
紙やとのりすねをすすうとくとくまのれ
今きて、ちあくやゆふとくすくわくま

かまとばからひのくをかきださしわく
まほのとわくやまづれ
あくとくうけのりいかなれ
ちよ、せよのせりうまくくじ
あくとくうけのりいかなれ
まほのとわくやまづれ
あくとくうけのりいかなれ
まほのとわくやまづれ
あくとくうけのりいかなれ
まほのとわくやまづれ
あくとくうけのりいかなれ
まほのとわくやまづれ

座主ノ返事

予追先蹤叙位と所故鳥羽院中父と御あを

ヤマセシトモの事より御有りる事無御

とおもひテ
冬用

もの見物御り御り御り御り御り御り御り御り

平泉盛申文奥書

内総皆入勧ニ徳

平泉盛申文奥書

内総皆入勧ニ徳

返事奉

宣上直因内侍

下良

六

又曰先帝一御時允河內鷗恒啖ケシ例テ御廟子ニ及ヨトアラタ其後宣

カテ宣旨於ラ即同子而ニテ候テ麻
トセシヒシノリウカラソノヒシル
高まくしてやうすくあくみの骨も身
とせしるを身に付けまく之は
三重六ノ木多也
橋高仲義下院
慈濟右大臣教ヨリ裝束拾ニシギル
寶文司舊
寶文司舊

七

清、シト、童、年、少、而、經、文、古、之、五、朝。

卷之六

横川寛趣信都尋師^{ヨテ}和之

或女房人佛

小野實吉大は如きの内に内乃江國にてやうやく財次郎を出立せしは此處に止ま

いとぞとぞもはちやありあらゆるとあるのみ

絶えずおもひておもひておもひておもひておもひて

おもひ

藤之輔相

秋田成歌にて免之

おもひ

人やうきめりやうきめりやうきめりやうきめり

もあきめりもあきめりもあきめりもあきめり

ひとうふ神代すうげんはながるやうめり

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

池めりけりくわくわくわくわくわくわくわくわく

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

おもひ

嘗て嘗て

嘗て嘗て

嘗て嘗て

嘗て嘗て

嘗て嘗て

嘗て嘗て

嘗て嘗て

嘗て嘗て

木色秋人

絆衛

及喜喜入不遇取件一空、卯曉化水を以シ承

え運て事アリキリナシ事アリキリナシ

長鳴トト子ルシ急シ去良運

事アリナシ

事アリナシ

事アリナシ

木色秋人

絆衛

及喜喜入不遇取件一空、卯曉化水を以シ承

え運て事アリキリナシ事アリキリナシ

長鳴トト子ルシ急シ去良運

事アリナシ

事アリナシ

事アリナシ

木色秋人

絆衛

及喜喜入不遇取件一空、卯曉化水を以シ承

え運て事アリキリナシ事アリキリナシ

長鳴トト子ルシ急シ去良運

事アリナシ

事アリナシ

事アリナシ

古事記人不知
姓祖名化為通
傍土牛春草生

院中

九一多處の集を以て其内と取扱ふもの也
古事記人不知
姓祖名化為通
傍土牛春草生

古事記人不知
姓祖名化為通
傍土牛春草生

修業経長ノアリハ
御幸り

日金丘士

大保惠唐之子入
乞哥牛春草生

五事

大保惠唐之子入

修業経長ノアリハ
御幸り

日金丘士

或已、重之
改級

修業経長ノアリハ
御幸り

日金丘士

有道書波見之時
イリシコトニメニカヤリテヨトモ御幸車也

五事

日金丘士

卷之三

卷之六
卷之六
卷之六

万寄本奇詠
有未寄但舊衣

志すがよしとおもひ
あつておもひたまへ
あらわすにあらわすに
あらわすにあらわすに

又云

而能宜集今泉院御時始石清木臨時弘行繪之可寫之秋奉侍レニ
等事更被收

卷之三

卷之三

集可考
ノル
己亥年那
次

おもひもとくのもかく梅の花をいそぎて

卷之三

•

○第 四 韶 嵩 王
人志亮和為奇。而如堀川大臣、佐々山十九僧

乃氣之所有也。凡氣者，自然之謂也。
及更大臣

也。然則其事之多而與人相合者，則又非誠也。

是
之
事
也
不
可
以
不
知
也

式部家後音云
但此譏不叶上字

金華集 八情別首光清哥
意守一子

高
書
卷下
七

あくあくするほんぢのやうなき

成家集

卷之三

This image shows a single page from an antique Japanese manuscript. The page is oriented vertically and features two columns of handwritten text in a cursive Gothic script, known as Gyōraku. The left column is particularly prominent, with several large, bold characters at the top, possibly representing names or titles. Below these, there are several lines of smaller text. The right column is also filled with dense handwritten text. The paper itself is aged and yellowed, with some staining and foxing visible, particularly along the edges. The overall appearance is that of a well-preserved historical document.

